

# ワンヘルス教育につながる教育活動 小学校(例4)

## 令和4年度の実践

### 総合的な学習の時間で試行実践(3年生)

#### 実践の概要(3年)

総合的な学習の時間に校区のブランド牛である「船小屋牛」について調べようと見学を依頼。しかし、「子どもも動物も健康でないといけない。ワンヘルスを推進してあるでしょう」と断られる。子どもたちは、「何でだめなんだろう」「ワンヘルスってどういうことかな」と疑問をもち、ワンヘルスについて調べることにした。

調べていくうちに、ワンヘルスについてみんなに伝えたいという思いをもち、2月の学習発表会で全校児童に学習の成果を伝えた。



人間が病気をうつされるだけではなく、人間も生き物に病気をうつすことがあるんだ。両方の健康を守るために、見学はできなかったんだなあ。

## 令和5年度の計画

### 教科等の関連指導計画を作成し、実践

<b>第2学年</b>	<b>ユニット名&lt;生きものとなかよし&gt; 柱1,4</b>			
ねらい	○いろいろな動物とふれあいを通して、動物の温かさを実感し、動物の命を守るための接し方や命を大切にしていこうという心情を学ぶ。			
教科	生活科	→ 学級活動(1)	→ 学校行事	→ 道徳科
内容	生きもの はっけん	手洗いの大切さ	八女農業高校での校外学習	まいごになった赤ちゃんくじら
<b>第5学年</b>	<b>ユニット名&lt;生命の連続性&gt; 柱1,6</b>			
ねらい	○メダカの飼育活動を通して、生命の誕生やつながりを実感し、生命のかけがえのなさを自覚し尊重しようとする心情を育む。			
教科	理科	→ 総合	→ 学校行事	→ 道徳科
内容	生命のつながり	メダカの飼育体験	水上探検での校外学習	コースチャぼうやを救え
<b>第6学年</b>	<b>ユニット名&lt;命の尊さ&gt; 柱2,3</b>			
ねらい	○猫の保護活動をしている方の講話を聞いて、動物の命の尊さを実感し、命を救い守り抜こうとするこの大切さに気づき、その態度を養う。			
教科	理科	→ 学級活動(2)	→ 道徳科	
内容	生物と地球環境	自分たちにできること	命の重さはみな同じ	

### PTA研修会:親子でワンヘルス学習会の実施

- ◆日時 令和6年2月10日(土)
- ◆対象 全学年児童及び保護者
- ◆タイトル 「ワンヘルスについて知ろう」
- ◆講師 未定

